

建築士カール・ベンクス氏による ワークショップ&セミナーを開催します

－ 産業史料館敷地内の土蔵をリノベーション －

燕市では、内閣府から「令和6年度自治体SDGsモデル事業」の認定を受け、「ものづくり」を核に、若者・地域・企業が互いに集い、繋がるための場を構築することを目的に、3Dプリンター等の新たなモノづくり機器の導入や土蔵をリノベーションしてショップとして再生するなどの燕市産業史料館の機能強化を図っています。

産業史料館に親しみを持ってもらい、また持続可能な社会づくりを学んでもらうきっかけとしてもらうため、土蔵のリノベーションの設計を行った古民家を使った地域づくりで著名な建築士カール・ベンクス氏による親子向けのワークショップとセミナーを3月9日（日）に産業史料館で実施します。

【ワークショップ&セミナーの概要】

■期日 3月9日(日)

10:00～12:00 ワークショップ

14:00～16:00 セミナー

■ワークショップ 「親子でアートな土壁塗りワークショップ」

テーマ：みんなで土壁のアートパネルを作成します。

完成したアートパネルはショップに展示します。

会場：燕市産業史料館 多目的室

参加者：親子15組（大人23名 小人21名）

■セミナー

テーマ：「よみがえる古民家」

内容：自身の経験や古民家を使った地域づくりの考え方について、

ドイツやヨーロッパの考え方、継続できる社会、使い捨てではない社会

会場：燕市産業史料館 新館 多目的ホール

参加者：65名

※ワークショップ、セミナーともに参加申込の受付は終了しています。

■当日は史料館前駐車場にキッチンカーの出店も予定しています。



本件についてのお問い合わせ先

燕市産業史料館：阿部

電話：0256-63-7666（直通）